
「日本人の高齢者における短眼軸眼と正常眼軸眼の眼球生体計測の比較」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年4月1日～2023年3月31日までの間に、埼玉医科大学総合医療センター眼科において白内障手術の術前検査として眼軸長（眼の長さ）を測定（光学式眼軸長測定装置 OA-2000、トーマコーポレーション）した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

過去の眼球生体計測において短眼軸眼（眼軸長が短い）の特徴を調べたものはほとんどありません。短眼軸眼は閉塞隅角緑内障と有意に関連しているとの報告があります。短眼軸眼の特徴を知るとは閉塞隅角緑内障の病態や手術前に眼の中の構造物の位置関係を知ることにつながる可能性があります。そこで、短眼軸眼と正常眼軸眼を比較し、各眼球計測値に形態的な関連や相違が認められるのか否かについて研究を行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年3月7日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センター眼科において、研究責任者である田中 崇広が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

白内障と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 眼科 田中 崇広（研究代表者）
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 眼科 小幡 博人
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 眼科 西塚 弘一
- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 眼科 丸林 彩子

4. 試料・情報の管理責任者

- ・ 埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 眼科 田中 崇広

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地

電話：049-228-3682（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：日本人の高齢者における短眼軸眼と正常眼軸眼の眼球生体計測の比較

○研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター 眼科 田中 崇広